

平成25年度新対策プラン推進校の実施報告について

南あわじ市立市小学校

- 1 前年度の主な取組（箇条書きで、3つ程度）
 - ・学校ルールブックの有効活用
 - ・学校行事精選の検討
 - ・小中連携、地域連携積極的な推進

- 2 今年度の取組について
 - (1) 教職員の勤務時間適正化検討委員会の設置
名称：学校業務改善委員会
構成：主幹教諭・教諭・養護教諭＋校長・教頭・事務職員
内容：学期に2回 取り組み内容の検討と評価、ルールブックの見直し

 - (2) 職員会議での主旨徹底と共通理解
 - ・子どもと向き合う時間の確保と教職員の負担軽減
 - ・完全ノー残業デー、ノー残業デー、ノー会議デー日の確認
 - ・今年度取り組み内容の説明

 - (3) 具体的な取組
 - ①完全ノー残業デー月2回の実施
 - ・実施日の確認（毎月第2木曜、職員会議翌日の木曜）
 - ・施錠時刻の予告

 - ②事務処理の効率化
 - ・グループウェアの活用
 - ・グループウェア活用についての職員研修

 - ③地域人材の継続活用
 - ・地域の人材をゲストティーチャー、その他指導者として継続活用
 - ・新しい人材発掘による教職員の負担軽減

- 3 成果と課題（2学期ここまでの成果を○、課題を●、箇条書きで）
 - 完全ノー残業デーの実施、ほぼ達成
 - グループウェア活用による、校務・業務の効率化、ペーパーレス化
 - 子育て推進委員会を中心に地域と連携した各行事の見直し
 - 「教職員のルールブック」の活用
 - 幼小中連携を含めた学校行事の見直し
 - 継続可能な地域人材の確保